

田沼意次のあとは、8代将軍吉宗の孫の**松平定信**が老中となって政治を行った。

松平定信の政治

松平定信が行った改革を、

寛政の改革という。

米将軍といわれた
おじいちゃんの
享保の改革を
お手本にしよう



松平定信

まず、国の基本は**農業**だと考えた。

- 田沼意次が行った重商主義のせいで、都市に農民があふれていたため、出稼ぎに来ている農民は村に帰らせた。
↳ **帰農** という。
- また、新たに農村から都市に出稼ぎに行くことも禁止した。
- 凶作やききんへの備えとして各地に倉をつくらせて米を蓄えさせた。 → **囲い米の制** という。
- 米の生産をもっと増やすために、**商品作物**の栽培を制限した。

その他、農業以外にも、

- 株仲間を一部廃止した。
- 借金に苦しむ旗本、御家人の救済措置に、借金を帳消しにする命令を出した。
↳ **棄元令** という。